

2	情報通信基盤の整備	◇情報システムのクラウド化※1・集約化(コスト削減と事務の効率化) ◇情報セキュリティ対策の徹底(個人情報の確実な保護) ◇情報通信基盤の維持・改善
3	広報・広聴の充実	◇職員一人ひとりの広報力の育成 ◇見やすいホームページによる効果的な情報発信 ◇広報紙やSNS等、多様な媒体を活用し積極的かつ効果的な情報発信 ◇市長との直接対話集会等の開催による広聴の充実
4	計画づくりへの市民参加の促進	◇審議会等における市民からの委員募集 ◇計画等策定時におけるパブリックコメント※2等の実施
5	関西福祉大学との連携	◇高等教育機関の持つ機能・資源の市政への活用
6	適切かつ健全で効率的な行財政運営の推進	◇事務事業全般にわたる費用対効果※3、必要性、後年度負担等の精査・見直し ◇財源の効率的かつ重点的な配分 ◇自主財源の積極的な確保 ◇市債残高の縮減
7	組織や人事管理の適正化	◇プロジェクトチーム等を活用した、効率的な組織体制の構築 ◇職員の雇用形態や民間委託等による執行体制の見直しと適正な定員管理 ◇職員研修による、職員の資質向上とコンプライアンス※4の徹底

目標指標

指標	単位	基準値	目標値	
		2018年度 (平成30年度)	2025年度 (令和7年度)	2030年度 (令和12年度)
電子申請の利用状況	★ 件	54,961	58,000	65,000
マイナンバーカードの交付率	★ %	13.9	96.0	96.0
ホームページの年間アクセス件数	★ 件	2,539,607	3,500,000	4,000,000
市長との直接対話集会等	★ 回	11	20	25
実質公債費比率※5	★ %	10.1	7.0~8.0	6.0~7.0
将来負担比率※6	★ %	128.3	110~120	100~110

関連個別計画

赤穂市行政改革大綱	赤穂市公共施設等総合管理計画
次世代育成支援対策特定事業主行動計画	赤穂市女性職員の活躍推進に関する特定事業主行動計画
障がい者活躍推進計画	

※1クラウド化……………庁内の情報システムなどで、庁内にコンピューターを設置して運用してきたシステムを、ネットワークを通じて外部の事業者のクラウドサービスを利用する形に置き換えること。

※2パブリックコメント…公的機関が条例や計画を企画立案する場合に、その策定しようとする計画等の趣旨・目的・内容等の必要な事項を広く公表し、それに対して住民等から寄せられた意見のこと、または、こうした手続きのこと。

※3費用対効果……………支出した費用に対して得られる効果のこと。

※4コンプライアンス…法令遵守のこと。

※5実質公債費比率……………地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものを。

※6将来負担比率……………地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものを。